旧約聖書　列王記、歴代誌　（聖書に準拠）

（注釈：桃色は南のユダの王、水色は北のイスラエルの王。 ⇩ は親子、 ▭ は夫婦。 ・黄色は（一時的でも）神に正しく仕えた王。）

イスラエル 〔王：サウル→ダビデ→ソロモン〕

分裂

（南）ユダ （首都：エルサレム）

イスラエルの12部族のうち、ユダ、ベニヤミン族で構成[1)]

①レハブアム（BC922～） ソロモンの実子。重税などにより反対勢力が離反。部下のヤロブアムが反乱[3)]

⇩

②アビヤム（別名アビヤ）（BC915～） ①ヤロブアムと戦い勝利[4)]

⇩

③アサ（BC913～） イスラエルの王③バシャとの戦争でアラムに援軍を依頼し、神に頼らず先見者ハナニに叱責される[5)]

⇩

④ヨシャファト（BC873～）

イスラエルの王⑦アハブと同盟を組み、アラムの王と戦ったが敗北。⑦アハブが戦死[7)]

⇩

⑤ヨラム（BC849～） ▭ ⑦アタルヤ（BC842～）

兄弟を殺し、悪を行ったため預言者エリヤから死を予言され病死[10)]

⑦アタルヤ（BC842～）
⑦アハブの娘。⑤ヨラムに嫁ぎ、息子の⑥アハズヤの死後、王座を奪う[13)]

⇩

⑥アハズヤ（BC842～）
イスラエルの王⑨ヨラムと共に ⑩イエフに殺害される[12)]
（⑧のアハズヤ や⑫のアハズとは別人。）

⇩

⑧ヨアシュ（BC837～） （イスラエルの王⑫ヨアシュとは別人）

⇩

⑨アマツヤ（BC800～）

神に仕えエドムとの戦争で勝利。イスラエル王⑫ヨアシュを挑発しイスラエルと戦争を始めるが負ける[15)]

⇩

⑩ウジヤ（別名アザルヤ）（BC783～）

神に仕えたが、神殿の聖所を軽んじ、重い皮膚病にかかる[17)]

⇩

⑪ヨタム（BC742～） 神に仕えたが、ぜいたくや偶像をイザヤに非難される。イザヤ6章の「ウジヤ王の死後」とは、⑪ヨタムや⑫アハズの時代の事[19)]

⇩

⑫アハズ（BC735～） アッシリアへの臣従し偶像を崇拝。イザヤやホセアにアッシリアに従うなと非難される[20)]

⇩

⑬ヒゼキヤ（BC715～） 最も正しく神に仕えたと列王記下18章に示されている。アッシリアにエルサレムを囲まれたが、神の助けによりアッシリア兵18万5千を打倒し入城を許さなかった[25)]

⇩

⑭マナセ（BC687～） 12歳で即位し、長期間在位。アッシリアに朝貢し、土着宗教のバアルを復活させる。バビロン連行された後、改心[26)]

⇩

⑮アモン（BC642～） 22歳で即位し、家臣の謀反により、在位2年で殺害される[27)]

⇩

⑯ヨシヤ（BC640～） 8歳で即位し31年間在位。申命記改革を行った名君。列王記下22章の、ヨシア王の時代に「神殿から発見された律法の書」とは、旧約聖書の「申命記」の事と言われている。[28)]

⇩

⑰ヨアハズ（BC609）

エジプトの王、ネコ2世との戦いで敗れ、エジプトに連行された[29)]

⇩

⑱ヨヤキム（BC609～）
（別名エホヤキム）

バビロン王ネブカドネツァルに反逆し敗北。バビロンに連行される[30)]

⇩

⑲ヨヤキン（BC598～）
（別名コンヤ　または　エホヤキン）

3か月のみ在位。エレミヤの書を焼いて神に背きバビロンに連行。バビロンでは優遇された[31)]

⇩

⑳ゼデキヤ（BC597～587）

バビロンに傀儡として建てられた王[32)]。エレミヤに従わずバビロン王に反逆し敗北。エルサレム神殿が破壊され、ユダ王国も滅亡[33)]

（北）イスラエル （首都：サマリヤ）

イスラエルの12部族のうち、ユダ、ベニヤミン族以外の10部族で構成[1,2)]

①ヤロブアム（BC922～） 元々ソロモンの部下。①レハブアムに冷遇されイスラエルを南北に分裂し、北のイスラエルの初代王になる[2)]

⇩

②ナダブ（BC901～）
殺害
③バシャ（BC900～）

⇩

④エラ（BC877～）
殺害
⑤ジムリ（BC876）
殺害
⑥オムリ（BC876～）

ジムリは7日間のみ王位に

オムリは首都をサマリヤに移し、イスラエルの国力が増大[6)]

⇩

⑦アハブ（BC869～） ▭ イゼベル（アハブの妻）

カルメル山で預言者エリヤを、土着宗教バアルの祭祀たちと対決させる[8)]

土着宗教バアルをイスラエルに盛んに導入。⑩イエフに殺害される[9)]

⇩

⑧アハズヤ（BC850～）

エリヤを捕らえるため3度も軍を派遣[11)]
（ユダの⑥のアハズヤとは別人）

⑨ヨラム（BC849～）

ユダの⑥アハズヤと共に⑩イエフに殺害される[12)]
（ユダの⑤ヨラムとは別人）

⑦アタルヤ

⑦アハブの娘。ユダの⑤ヨラムに嫁ぎ、後にユダの王に[13)]

殺害

⑩イエフ（BC842～）

旧約聖書では、北のイスラエルの王の中で唯一、一時的にも神に仕えた人物とされている[14)]

⇩

⑪ヨアハズ（別名エホアハズ）（BC815～）

⇩

⑫ヨアシュ（BC801～） ⑨アマツヤと戦い勝利。神には使えなかったが、預言者エリシャの死に立ち会い涙を流した[16)]（ユダの王⑧ヨアシュとは別人）

⇩

⑬ヤロブアム2世（BC786～）

初代王①ヤロブアムと区別するために2世と呼ばれる。預言者のアモスに非難される[18)]

⇩

⑭ゼカルヤ（別名ゼカリヤ）（BC746） ゼカルヤは1か月のみ王位に。
殺害
⑮シャルム（BC745） シャルムは1か月のみ王位に。
殺害
⑯メナヘム（BC745～） アッシリアに同盟を求めた故に、凋落していくきっかけに[21)]

⇩

⑰ペカフヤ（BC738） ペカフヤは偶像礼拝を盛んに行う。[22)]
殺害
⑱ペカ（BC737～）

ユダの王⑪ヨタムや、⑫アハズにも反アッシリア同盟に入るように勧めたが断られ、エルサレムを攻撃。預言者イザヤに滅亡を予言される。⑲ホセアに殺害される[20,23)]

殺害

⑲ホシェア（別名ホセア）（BC732～722）

イスラエル最後の王。（ホセア書を書いた預言者ホセアとは別人）
この王の時代に、イスラエルはアッシリアにより滅ぼされる[24)]

戦闘

戦闘

同盟

戦闘

アッシリアの勢力が拡大

戦闘

バビロンの台頭

（参考文献：日本聖書協会　旧約聖書）

1)　列王記上 12章20-24節　　歴代誌下11章1-12節
2)　列王記上 11章29-40節
3)　列王記上 12章1-19節　　歴代誌下10章1-19節
4)　列王記上 15章1-8節　　歴代誌下 13章1-21節
5)　列王記上 15章9-24節　　歴代誌下14章-16章
6)　列王記上 16章23-28節
7)　列王記上 22章41-47節　　歴代誌下17章-20章
8)　列王記上 18章1節-22章38節
9)　列王記上 19章1-2節、21章1-26節　　列王記下9章30-37節
10) 列王記下 3章1-3節　　歴代誌下21章2-19節
11) 列王記下 1章2-17節
12) 列王記下 9章14-26節　　歴代誌下 22章1-9節
13) 列王記下 11章1-20節　　歴代誌下 22章10節-23章21節
14) 列王記下 9章1-37節　　歴代誌下 22章7-9節
15) 列王記下 14章1-14節　　歴代誌下 25章1-28節
16) 列王記下 13章10-25節
17) 列王記下 15章1-5節　　歴代誌下 26章1-21節　　イザヤ1章1節、2章-3章
18) 列王記下 14章23-27節　　アモス1章1節、3章1-15節
19) 列王記下 15章32-38節　　歴代誌下27章　　イザヤ6章
20) 列王記下 16章1-18節　　歴代誌下28章1-25節　　イザヤ7章1節-8章4節　　ホセア12章1節-14章4節
21) 列王記下 15章17-22節
22) 列王記下 15章23-25節
23) 列王記下 15章27-30節
24) 列王記下 17章1-6節
25) 列王記下 18章～20章　　歴代誌下 29章-32章　　イザヤ36章-39章
26) 列王記下 21章1-16節　　歴代誌下 33章1-17節
27) 列王記下 21章19-24節　　歴代誌下 33章21-25節
28) 列王記下 22章～23章　　歴代誌下 34章-35章
29) 列王記下 23章31-35節　　歴代誌下 36章1-4節
30) 列王記下 23章36節-24章7節　　歴代誌下 36章5-8節
31) 列王記下 24章8-17節、25章27-30節　　歴代誌下 36章9-10節　　エレミヤ52章31-34節
32) エレミヤ 37章1節
33) 列王記下 24章18節-25章7節　　歴代誌下 36章11-21節　　エレミヤ52章1-11節
34) 歴代誌下 36章22-23節　　エズラ記 1章1-10節

〔イスラエルとユダの滅亡と、その後の解放〕

北のイスラエルがアッシリアに滅ぼされ、そのアッシリアもバビロンに滅ぼされる（BC609）
最後に南のユダもバビロンに滅ぼされ（BC586）、大半のユダヤ人がバビロンに連行される（バビロン捕囚）。
バビロンはその後、アケメネス朝ペルシャのキュロス王（キュロス2世）に滅ぼされ（BC539）、ユダヤ人のエルサレムへの帰還が許された。（BC538）[34)]